

本気で学ぶ 丈夫で 心豊かな 本庄っ子

# ほんじょう



令和4年度1月号  
三田市立本庄小学校

「今月のほんじょう」はNo. 45まで掲載中 上のQRコードをご利用ください。

## あけまして おめでとうございます

令和5年(2023年)の幕開けです。

年末から新型コロナウイルス感染症の第8波が押し寄せてきました。各ご家庭におかれましても感染対策を取りながら、日々お過ごしだったことと思います。12月に発表された「世相を表す漢字」では「戦」が選ばれていました。ロシアによるウクライナ侵攻、サッカーワールドカップでの日本チームの活躍、新型コロナウイルスとの戦い…。良くも悪しくもこの漢字がピッタリだったのかも知れません。

本庄小学校の子どもたちが自分自身を振り返った漢字を前号で紹介しましたが、最も多くの子が選んでいたのは「楽」という字でした。今年度も残すところ3学期のみ。今学年のまとめ、そして次学年につなげる学期となります。少人数の良さを活かしながら、楽しい学校生活を、そして、いろんなことに挑戦し、一人ひとりが主役となれるような取り組みを推進したいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いたします。

## 本庄フェスティバル開催!

(各学年の様子は、「今月のほんじょう」をご覧ください)

12月16日に本庄フェスティバルを開催しました。11月から準備を進め、「みんなで楽しく遊ぼう」「みんなで協力し、盛り上がり、本庄っ子のみんなが笑顔になろう」をテーマに取り組んできました。

1年生は「どんぐり王国」とネーミングし、ユーフォーキャッチャー、魚つり、迷路を一人がひとつずつ責任をもって作りあげ、お客さんに説明しながら楽しんでもらいました。2年生は「まとあて」で得点を書いた的やペットボトルを使ったボーリングを工夫しました。水が入ったペットボトルは倒れそうで倒れない、簡単そうで難しい、そんなゲームでした。3・4年生は「おまつり広場」として射的、だるま積み、うらないを企画しました。説明する店員さんや必死になってだるまを積み上げようとするお客さんの姿がとても印象的でした。5年生は「Sink drop (コイン落とし)」と魚を狙ったストラックアウトで、自然学校の思い出を盛り込みました。水が揺らいで狙った通りにはいかないのがコイン落としの面白さでした。6年生は「新幹線で行こう!!」12月の修学旅行です。手作り新幹線にのって広島に行き、広島焼きストラックアウトで得たコインを使って厳島神社でおみくじを引くというストーリーがありました。

幼稚園から6年生まで楽しめる内容を考えるため、いろいろなアイデアを出し合ってきました。今はデジタル化の影響で、ゲームもバーチャル体験が主流になってきている中、本庄フェスティバルは子どもたちの手作りゲーム大会です。様々な発想や誰かを意識して楽しませる工夫の中にある創作活動は、子どもたちの心を豊かにします。子どもたちが楽しんでいる雰囲気味わうのが好きなので、すべてのゲームはしませんが、あちこちから聞こえてくる子どもたちの声が、この取り組みの価値をぐっと引き上げていると感じます。今後も、そんな取り組みを大切にしていきたいと思っています。

校長 藤田 洋子



(じゃんけん大会の様です)

また、開催に先立って、「本庄チャレンジプロジェクト」を行いました。6年生は修学旅行の取り組みを通して感じた「平和のあり方」を自分たちの日常にどのように生かしていけばよいか考えてきました。そして、本庄っ子みんなが楽しく平和で過ごせるようにと願いを込めて、「平和プロジェクト」として、「やさしさ、がんばりいっぱい、平和ハート」(頑張っている姿に対してのメッセージカード)や「本庄チャレンジプロジェクト」(フラフープ送り)を企画しました。フラフープ送りは、班のメンバー全員が手をつないで輪をつくり、腕にかけたフラフープを手でつかまらずに全身をくぐらせ、制限時間1分間で何人くぐれたか、人数を競うものです。互いに協力しないとスムーズにくぐれません。並び方にも作戦を立てて取り組みました。練習を積み重ねた結果、1班は37人、2班は33人、3班は36人、4班は37人という記録が出ました。中には最初の記録から13人増えた班もありました。この取り組みは「みんなで一致団結! 目指せ、ひょうごっ子記録!」として報告しており、兵庫県教育委員会「義務教育課ホームページ」で公開される予定です。(本庄小学校の取り組みが掲載されるかどうかは未定です)



(一月中にはハートいっぱいになるかな?)

## 3年ぶりの餅つき

12月22日に育友会行事としてJAの皆様、地域の前澤さんのご協力をいただきながら、餅つきを実施しました。久しぶりの餅つきに、子どもたちも大はしゃぎ。とても良い機会になりました。感染対策をとって子どもたちがついたお餅は鏡餅に(JA、ふれあいセンターなど5か所に配布)、人の手が触れていないお餅は、きな粉や砂糖醤油を絡めて美味しくいただきました。当日はポン菓子も作っていただき、お土産として持ち帰りました。昨年もそうでしたが、「ドン!」と大きな音がするたび、子どもたちはそわそわしていました。3・4年生が収穫して選別した黒豆と全校生で田植えし刈り取ってできたお米を使っていただきました。



今年度は「基本的な感染対策を取りながら、教育活動を推進する」という方針でほとんどの活動を行っています。幸いにも、天候にも恵まれ、大きな変更をすることなく実施できました。まだまだ、予断を許さない状況にありますが、生活にもメリハリをつけながら取り組んでいきたいと思っています。

## 地域防災訓練を実施します!

今週末の1月14日に地域防災訓練を実施します。当日は、1校時に各教室での防災授業参観を行い、その後保護者の皆様も一緒に避難訓練に参加していただきます。また、昨年同様にまちづくり協議会の皆様を中心に、防災にかかわる体験ブースを用意していただいています。この機会にご家庭での防災についての話し合いを持っていただければと思います。災害への備えは日常に根付いていることが何より大切です。もしもの時にどのような行動をとるのか、連絡方法や集合場所など、家族での約束を確認し合うとよいでしょう。何も無いときにこそ、よりよい準備をしておきましょう。

### 【お知らせ】

令和4年度の全国学力・学習状況調査の三田市概要版が三田市ホームページに公開されています。

「子育て・教育」→「学校園の取り組み等」

→「三田市の学力向上に向けての取組」

→「令和4年度全国・学力学習状況調査 三田市の結果概要」

【URL】 <https://www.city.sanda.lg.jp/soshiki/67/gyomu/12/2717.html>

【QRコード】

